

# 未来日誌

※4月9日現在の予定です。今後変更される可能性があります。

## 4月

18日(日) ○市長・市議会議員選挙投票日

## 5月

17日(月) 9:30 ○本会議(5月臨時会)

21日(金) 9:00 ○全員協議会

## 6月

10日(木) 9:30 ○本会議(開会、議案の提案説明)

22日(火) 9:00 ○本会議(一般質問)

24日(木) 9:00 ○本会議(一般質問)

25日(金) 9:00 ○本会議(一般質問、議案質疑～委員会付託)

本会議終了後 ○常任委員会(議案審査)

## 7月

2日(金) 9:30 ○本会議(委員長報告、質疑、討論、採決、閉会)

21日(水) 9:00 ○全員協議会

# 議員研修会を行いました

掛川市議会では議員の能力向上を図るため、以下の議員研修会を行いました。研修会で学んだことを議会活動に活かしていきます。

- 「リニア中央新幹線建設工事における大井川水系の水資源への影響について」  
静岡県くらし・環境部理事の講演(令和2年12月21日)
- 「電力システム改革の概要と課題について」「浜岡原子力発電所の状況について」  
中部電力(株)の説明と報告(令和3年1月21日)
- 「新型コロナウイルス感染症の現状と今後の展望について」  
静岡県立静岡がんセンター感染症内科部長兼検査部長のオンライン講演  
(令和3年1月22日)※掛川市・袋井市議会議員合同研修会



掛川市・袋井市議会議員合同研修会の様子

## 傍聴席

四年間を締めくくる二月議会では①コロナワクチン実施②デジタル化・タブレット利用③掛川茶振興政策④市税が23億円程減収⑤原子力政策などの質問応答がありました。令和3年度予算案、一般会計484億8千万円。四月の広報誌に詳細が載る。市民はしかと目を通すべきです。あまり報道されませんがコロナ後の「グレート・リセット」危機を世界では指摘しています。そんな中、新年度は首長・議員も新たな布陣で市政が運営されます。市民が貧困化・失望しない希望が持てる市政が一層求められます。

大村雅己(西山口地区)

## 編集後記

掛川市議会初の広報広聴特別委員会が設置され、「議会だより」を当委員会が担当することになり、はや2年。委員長として最後の編集後記のスペースをいただきました。

振り返ってみますと、掛川特産の葛布の反物・タペストリーを背景に、市内高校生の作品を題字にした表紙をシリーズ化し、若い世代の方を含めた幅広い市民の皆さんが手に取り議会を知ってもらう情報発信の強化に取り組んできました。また、市議会アンケートという新しい広聴にも取り組み、議会に対するご意見・ご提言を伺い、市民ニーズを的確に把握する工夫にも挑戦することができ

## 今号の表紙

背景は、「達人に学び伝える会」の会員により作成された葛布のタペストリーです。

題字は、静岡県立横須賀高等学校書道部2年稲垣百恵さんの作品を掲載しました。



稲垣百恵さん(横須賀高校)



かけがわ市議会だよりの変遷

ました。任期中での委員会編集は今号で最後となりますが、次期の議会メンバーによる、進化する「議会だより」によって、より開かれた議会、地域と共に歩む議会にもご期待ください。

広報広聴特別委員会

委員長 藤原 正光



※この市議会だよりは、FSC®認証用紙を使用しています。

